

# 6月10日(日)地域医療講演会 & 進路相談会



## 「医療の道を志す君たちへ」に38名が参加しました！



講演をする上野院長  
多目的室がいっぱいの状況でした！

地域医療講演会 & 進路相談会とは実際に病院ではどのように働いているの？ やりがいはどんなところ？ など、宇部協立病院院長をはじめ、現場の医師・看護師・薬剤師から講演をもらい、各(医・薬・看)ブースに分かれて進路相談会をする企画です。

医療系の仕事に関心のある高校生29名と中学生2名、保護者7名、計38名の参加でした。講演会では上野尚院長(医師)、松本副総師長(看護師)、服部技術部長(薬剤師)にその職種を目指したきっかけや、やりがい、民医連ならではの医療活動について語っていただきました。

医師・看護師・薬剤師、それぞれの専門の視点で医療現場の生の声を語っていただき、民医連が患者さんの生活や生き方を尊重しながら医療を提供する団体ということに参加者に伝えることができました。

講演会のあとは、各ブースに分かれて進路相談会を行いました。高校生からは、「実際に仕事をしている人と話すことで、ネットや本に載っていない話を聞くことができて良かった」

「自分だけでなく同世代の学生進路について悩んでいるということが分かり安心した」

「質問したいことがたくさん聞けたのでとてもためになった。質問しやすかったので、緊張しないで聞くことができた」などの感想が寄せられました。

## 講演会の感想

- ・私は将来やりたいことが明白でなかったのですが、今回の講演を受けて、医療の道に興味を持つことができました。実際に大震災の現場に行っていることはすごいと思いました。
- ・看護師だけではなく、他の仕事についても聞いたので良かったです。いろんな仕事について聞いたのもっと知りたいなと思うことがたくさんありました。看護師さんや薬剤師さんの大変さや大事さもわかりました。やりがいを感じることもあるのはいいと思いました。
- ・医師の具体的な仕事内容や、医学部に入るまでの道を知ることができて良い経験になった。
- ・深く話を聞くにあたって、松本副総師長が患者さんにいつもどうやって接しているのかが伝わってきました。看護という職が良いなと思うと同時に宇部協立病院がすてきな病院だなと思いました。
- ・中学の頃から薬剤師に興味があり、保険薬局や病院薬局しか知らなかったけど、薬剤師は職業の幅が広く、化粧品会社や麻酔の仕事などもあることを初めて知り、もっと興味が湧きました。



当日は当院特製のキラキラペン・お菓子・お茶を参加者全員にお配りしました。



看護ブースの様子



医師ブースの様子

### 当日のタイムスケジュール

- 14:00～ 開会のあいさつ(永岡先生)
- 14:05～ 医師(上野尚院長)
- 14:20～ 看護師(松本副総師長)
- 14:35～ 薬剤師(服部技術部長)
- 14:50～15:00 トイレ休憩 各ブースに移動
- 15:00～ 進路相談会、感想文記入
- 16:00 終了

他にも高校生向けの企画がありますのでぜひ来てください!!!

